

科目名	保育実習Ⅲ		
担当講師	井上 暁子	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	実習 90 時間・2 単位	開講学年	2 学年 前期
評価基準	実習先からの評価(50%)、実習日誌(30%)、実習課題(10%)、実習に臨む態度(10%)		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 既習の教科目や保育実習の経験を踏まえ、児童福祉施設等（保育所以外）の役割や機能について実践を通して、理解する。 2. 家庭と地域の生活実態にふれて、子ども家庭福祉、社会的養護、障害児支援に対する理解をもとに、保護者支援、家庭支援のための知識、技術、判断力を習得する。 3. 施設保育士の業務内容や職業倫理について具体的な実践に結び付けて理解する。 4. 実習における自己の課題を明確化する 		
回	講義内容	方法	
12 日間	<p>保育所を除く児童福祉施設等（児童養護施設、障害児入所施設、児童発達支援センター、障害者支援施設、障害福祉サービス事業所）で、12 日間の実習を行う中で、施設保育士として必要とされる以下の内容について学ぶ。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童福祉施設等（保育所以外）の役割と機能 2. 施設における支援の実際 <ol style="list-style-type: none"> (1)受容し、共感する態度 (2)個人差や生活環境に伴う子ども（利用者）のニーズの把握と子ども（利用者）理解 (3)個別支援計画の理解と実践 (4)子ども（利用者）の家庭への支援と対応 (5)各施設における多様な専門職との連携・協働 (6)地域社会との連携・協働 3. 施設における保育士の多様な業務と職業倫理 4. 保育士としての自己課題の明確化 	実習	
テキスト・参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・「施設実習 パーフェクトガイド」（わかば社） ・「実習日誌・実習指導案 パーフェクトガイド」（わかば社） 		